



安東学区

第32号

社協だより

広島市安佐南区安東学区社会福祉協議会

編集 広報委員会

広島菜漬け完成

安東小3年生総合学習

8年目を迎えた安東小3年生の広島菜づくり。本年度は天候の関係でスタートが1週間遅れとなったが、9月13日から12月13日までの3カ月間、すみれが丘自治会の砂田豊さんほか地域ボランティア10数人の協力のもと児童と広島菜の漬物を完成。畝づくりに始まり、種まき、水やり、間引き、草抜き、収穫とその後の荒漬け、本漬けを経て最終日は漬け上げと試食。地域ボランティアに加え、最後は児童の保護者も加わり、児童を含め参加者一同が貴重な経験をさせて

いただきました。

児童との交流日は6日間でしたが、期間中、一部のボランティアのみなさんには広島菜の生育状態を常に監視していただき、11月29日の収穫時は昨年度以上の出来栄でした。参加者一同、貴重な経験を積むことができました。最後に、児童のみなさん全員から礼状が届きましたので、その一部を掲載させていただきます。

ちいきのみなさんへ

ちいきのみなさん、広島菜の学習ありがとうございました。

広島菜の育て方、あらづけ、本づけ、広島菜を食べたり、1カ月ぐらいの間本当にありがとうございました。広島菜の育て方も分かったし、作り方も分かってとっても楽しかったです。広島菜を育てて、ちがう野菜も育ててみたいと思いました。

安東小学校3年1組 佐古 菜々子

地いきのみな様へ

いろいろ9月からありがとうございました。植える時は、小さいたねだったけど大きい広島なができてびっくりしました。

おいしい広島なができてよかったです。家でいろいろな食べ方をしてみます。本づけの時は、石がいっぱい入っていたので、あらう時は気をつけました。

安東小学校3年2組 佐藤 文南



漬け上げ、試食の学習風景（家庭科室）

地いきのみなさんへ

何回もきてくれてありがとうございます。

たねのときから本づけまでいろいろとありがとうございます。おいしく食べれるようになったので3日くらいで食べられそうです。ごはんにもあいそうです。広島菜はあんなにおいしんだと思いました。食べたことがなかったので1から作れてうれしかったです。

安東小学校3年3組 佐名田 れな



地域団体紹介

安東地区民生委員児童委員協議会

笑顔で明るく元気なつなぎ役に

1人で生活できていても、大なり小なり困りごとのある高齢者は多く、区の包括支援センターが、ここに合った支援を提案してくれるという話を、地域のサークルの友人から聞きました。2年前のことです。

その時、「包括支援センターに、相談してみてもいいですか」とアドバイスしてくれるのは誰だろうという疑問をもちました。そして、地域の方の個々の困りごとに気づき、公的な支援機関につなげるという「つなぎ役」の活動が、民生委員の役目のひとつということを知りました。近年、安東小学校区では、民生委員の担い手が少なくなっているようです。

そこで、これまで、地域に支えられてきたことを思い、微力ながら、少しでもお返し出来ればという気持ちで、この任をお受けしました。先輩民生委員の指導のもと、地域の民生委員の仲間と相談しながら活動を進めてまいります。まずは、地域の方との信頼関係の構築にと、地域の実情の把握から始めようと思います。そして、社会福祉協議会と連携しながら「ともに生きる豊かな地域社会」をめざします。

協力してくれる家族と自身の健康に留意しつつ、『笑顔で明るく元気な民生委員』を合言葉に活動したいと思います。

安東地区民生委員児童委員協議会 藤谷圭子

安東地区民生委員児童委員名簿

令和4年12月現在

氏名	電話番号	担当地区
中元 時子	082-878-8322	相田一丁目1~8, 16(一部)17
川口 淑子	082-878-2379	相田一丁目9~13, 14の一部15, 16(スカイハイツ), 二丁目4~8, 相田四丁目1
伊村 和己	082-872-9862	相田一丁目14(七塚下組), 二丁目1~3, 10~19(七塚上組・下組)
爲汲 玲子	082-878-0727	安東三丁目1~12
池田 良則	082-872-1112	大町東四丁目13, 安東一丁目1~10, 28, 二丁目1~6, 13(南部山), 14~19, 20(南部山)21
藤谷 圭子	082-878-8689	安東一丁目8・11~27・29~32(すみれが丘団地)
地頭 敏子	082-872-3477	安東四丁目1~14, 15番の一部, 16, 17
吉原 敏子	082-878-6948	安東四丁目15番の一部, 18~34
藤田 恭子	082-872-4828	安東四丁目35~51, 安東五丁目1~3, 毘沙門台四丁目15の一部
玉置 勝之	082-878-5028	安東五丁目4~17
新谷 選文	082-872-5955	安東五丁目18~33, 35, 40
尾崎 一徳	082-872-9749	安東二丁目11(一部), 安東六丁目1~23
兼田 美穂	082-872-9292	安東二丁目7~12・13・20(鯛の迫), 安東六丁目2(一部), 上安一丁目13・14・21・22(鯛の迫)
若田 紀子	090-7993-9714	安東七丁目(グリーンハイツ)
山田 恵美子	082-872-6790	主任児童委員(全域)
藤岡 輝久	080-7292-6049	主任児童委員(全域)



最後の点火

町内会・自治会だより

七塚下組町内会

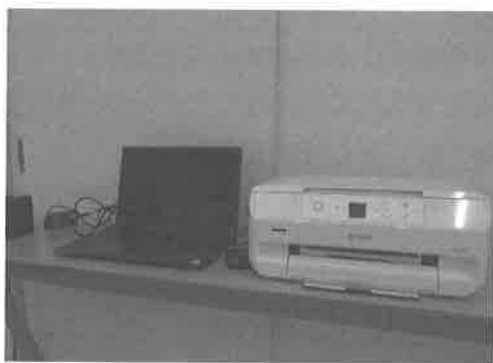
復活とんど最後の幕

平成25年(2013年)1月から、町内で実施場所の確保ができ、とんど行事を復活。以後、毎年のごとく開催してきたが、令和5年(2023年)1月7日をもって幕を閉じることになった。

戦後、七塚地域のみなさまが年中行事の一つとして、正月明けに実施していたとんど行事。もちを焼き、残り火で焼きいもづくりをして楽しんだ少年時代がなつかしい。この地域も古市町や広島市との合併に伴い道路工事が進捗。市街化が進み、とんどの実施場所や経験者の高齢化などの問題もあり、一時廃止されていた。新生七塚下組町内会が発足した平成21年(2009年)4月、すぐに夏休みのラジオ体操を新設したことは既述のとおりであるが、子どもたちにも喜んでもらえるさらなる行事の実施に向けて検討。ラジオ体操に遅れること3年半、とんどが復活。しかし、毎年実施してきた場所のとなりに新築住宅が今年中にも建つということであり、他に適地がないため、今回をもって打ち切ることとなった。10年間、実施場所をご提供いただいた地主様、またとんど組み立てにあたり毎年ご尽力いただいた若き青年にもあわせて感謝申し上げる次第である。最後のとんどとあって参加者50人超のみなさんに喜んでいただいたこと、主催者の一員として心に深く刻んでおきたい。

来年度からは、地域の宝である子ども向けの新たな行事の開催に向けて、町内会のみなさんの意見を十分に聞きながら検討していくこととする。

(文責 竹本久男)



藤本前会長のご家族から寄せられた寄付金でノートパソコンとプリンターを更新しました。社協だよりの編集、社協事業の事務書類の作成業務に使用させていただきます。

地域でボランティア活動

安田女子大学現代ビジネス学部国際観光ビジネス学科の2年生4人が南部山自治会の百歳体操に地域交流ボランティアとして参加してくださいました。椅子の準備、片付け、受付での参加者押印作業に加え、体操も一緒に体験されました。地域の皆さんも笑顔で交流されました。学生も再度の活動を希望されました。





魚谷吉人理事



柳原隆司副会長

永年にわたり地域福祉活動に協力いただいている当社協の魚谷吉人理事（写真左上）が令和4年12月21日に広島市総合福祉センターで開催された令和4年度広島市社会福祉大会で広島市社会福祉協議会会長表彰を、また、同じく12月6日に安佐

おめでとうございます

南区総合福祉センターで開催された令和4年度安佐南区社会福祉大会で、当社協の柳原隆司副会長（写真左下）、永中憲成理事（写真右上）、杉浦和之監事（写真右下）の3人が安佐南区社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。



永中憲成理事



杉浦和之監事

有価資源ごみ

町内会・自治会の協力に感謝

“有価資源ごみ”出しに関しては、安東学区すべての11町内会・自治会で協力いただいています。社協だよりや曆入り資源ごみのチラシなどで皆様に周知いただくべくお知らせをしてきました。2021年10月からは、広島市の回収日と異なる曜日に変更になりましたが、おかげさまで大きな問題も生じておりません。皆様のご協力に感謝いたします。

1 2年間の統計より

安東地区の回収日は第2・第4土曜日で142カ所のゴミステーション、相田地区の回収日は第1・第3土曜日で26カ所のゴミステーションでのデータです。

2021年・2022年有価資源ごみ回収量と対価

	新聞	雑誌	ダンボール	アルミ缶	総合計
2021年回収量(kg)	70,610	28,150	33,770	5,220	137,750
2022年回収量(kg)	58,030	18,280	30,110	4,915	111,335
2022年対価(円)	116,060	18,280	30,110	184,990	349,440
割合(%)	33	5	9	53	100

アルミ缶が単価40円/kg(2022年4月以降)と高価なため価格割合で53%を占めています。

対価の配分は、11町内会・自治会に180,000円、残りを学区社協としました。

2 現状での心配されるポイント

- ・ 2年間を比較すると“有価資源ごみ”のすべての種類の回収量が減少しています。今後、安東地区は従来の2トンの回収車3台から2台へ変更予定です
- ・ 広島市の資源ごみ回収日に学区社協が契約した“有価資源ごみ”が出ているのが散見できます。

3 今後の取り組み

- ・ 2023年4月には、曆入り資源ごみのチラシを全世帯に配布して皆様への周知徹底を図ります。
- ・ 回収業者と“有価資源ごみ”の種類の追加や出しやすさについて相談し、曆入り資源ごみのチラシに反映します。

4 おわりに

“有価資源ごみ”出しについて改良点などのお気づきがありましたらお知らせください。